

九十九自治協だより 第9号

九十九地区自治協議会 佐世保市下船越町 306-7 ☎/📠55-4525 平成30年7月25日発行

盛夏の候、地区住民の皆様にはご清祥のこととお慶び申し上げます。本年は日本全国的に土砂災害を伴う激しい降雨に見舞われましたが、同様の被害は九十九地区においても今後想定し得るものです。防災、減災や救助や復旧のための道路や港湾の整備拡充などの問題にも自治協議会として対応していかなければなりません。また、住民同士の自助も大きな鍵となります。地区の発展と安全のために住民の皆さんが繋がる事業を進めて参りますので、より一層のご協力ふるってのご参加を心よりお願い申し上げます。

編集委員長 総務部会長 民輪 覚

第2回九十九地区親子カローリング大会が開催されました



6月17日(日)、船越小学校体育館においてカローリング大会が開催され、118名36チームによる熱戦が繰り広げられました。



年間事業計画を発表します

総務部会 部会長 民輪 覚 (船越町公民館長)

この度、総務部会長となりました民輪でございます。総務部会は地区の町内会長及び公民館長で構成されており、九十九地区全体で取り組む課題や行事について担当する部会です。

担当事業は4つございます。一つはこの自治協だよりの発刊です。九十九地区の活動や様々な広報を担っており、今年度は5回発行を予定しております。2つ目は、明治維新150年を記念して開催中の幕末維新記念館を中心とした、『視察研修旅行』を9月2日(日)に行います。3つ目は音楽をライブで楽しむ機会を設ける企画として、10月21日(日)に『九十九ふれあい音楽会2018』を九十九地区公民館で開催します。最後に来年1月30日(日)に地区のあらゆる分野の人材が集まり意見交換を行う『新年交歓会』を実施します。特に『九十九ふれあい音楽会』は30名の吹奏楽団による大ステージとなり、送迎用のバスも運行の方向で調整しておりますので、奮ってのご参加をお待ちしております。 [裏面に続く](#)



賑わい街づくり部会 部会長 中里 光幸（庵浦町公民館常議員）

この度、部会長を仰せつかりました庵浦町の中里光幸でございます。何分にも不慣れでございますので、皆様の御指導、御支援を賜りながら役割を果たしたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

行事といたしましては、9月30日（日）に『第12回親善グラウンドゴルフ大会』、11月25日（日）に『第33回九十九地区自治協公民館まつり』、来年2月16日（土）に『ふるさと自慢伝承料理教室』を予定しております。

公民館まつりでは、昨年好評であったビンゴゲーム大会の賞品を充実させる方向で計画しております。料理教室では、家庭でも簡単に作りやすく、お財布にも優しい料理を紹介する予定であります。各行事とも皆様のお力添えと御協力が必要でありますので、宜しくお願い致します。



地域絆づくり部会 部会長 佐伯 公子（俵ヶ浦町民生児童委員）

私どもの部会は昨年度までの「福祉推進部会」及び「青少年部会」を併せ、まさしく九十九地区8ヶ町の地域住民の絆づくりを目的に発足した部会です。

今年は九十九自治協のスローガンである「自然と共に笑顔いっぱい 輝くまち つくも地区」を基に計画された旧部会の事業を引き継いで実施を予定しておりますが、去る6月17日（日）には『九十九地区第2回親子カローリング大会』を開催し、子ども39名、大人69名、36チームによる競技を行い、大会の後には冷やしそうめんを食べて楽しい時間を過ごし、児童生徒及び親子の絆づくり、地域住民どうしの親睦をスポーツを通じて実施出来たのではないかと考えております。

また、今後の事業としては、九十九半島トレイルコースを利用した『第3回トレイルウォーキング 下船越名切編』を計画しております。皆様の沢山の参加とご協力をお願い致します。

地域安全・安心部会 部会長 大谷 喜義（消防第20分団長）

今年は例年以上に激しい降雨に見舞われ、全国で200名を超す犠牲者が出ました。また、昨年は県内において火災による児童の死亡事故や赤崎の公営住宅における火災が発生しております。加えて、佐世保市内において1,000万円を超える特殊詐欺被害及び高齢者宅への不審な電話に対する相談も増加傾向にあります。

今年度は、まず身近なところから、自分たちの安全は自分たちで守るという考えから、佐世保警察署員による『第3回特殊詐欺被害防止講習会』を11月頃に、また来年2月頃に火災に対する知識習得と消火機器の基本操作を学ぶ『初期消火講習会』を実施予定であります。皆さんの生命と財産を守る知識を身に着ける機会ですので、ご近所お誘いあわせのうえご参加下さいませ。



